

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立芥見東小学校		
実 施 期 間	平成25年11月16日(土)		
実 施 概 要	・児童会活動「なかよしフェスティバル」の開催 ・地域の住民「ふるさと先生」を招いての交流活動		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	311人	計      338人
	地域関係者	27人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"><li>・児童会行事「なかよしフェスティバル」を催し、縦割り集団「なかよし班」と地域の指導者「ふるさと先生」(クラブ活動でも指導していただいている)、PTAが、遊びのコーナーを担当し、児童は前後半に分かれてコーナーを巡った</li><li>・児童会のスローガン「おもいやり 心をつなげ ひがしっ子」の下に、なかよし班でアイデアを出し合って自分たちの遊びを考え、協力し合って遊びのコーナーの準備、運営した。</li><li>・「ふるさと先生」の担当するコーナーは、紙飛行機、将棋、チェス、紙あそびの4店、PTAでは「乗ってみよう押してみよう」が準備され子どもたちの「なかよし班」が順番に訪れ遊びやゲーム等を通して交流した。</li><li>・終了後、子どもたちは縦割り班毎に良いこと見つけの後、片付けを行った。</li><li>・保護者や地域の人々、未就学の子どもたちも、コーナーの体験や見学した。</li></ul>		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"><li>○「なかよしフェスティバル」は7年目を迎え、子どもたちもふるさと先生も要領が理解できており、企画、立案がスムーズにできた。</li><li>○1年生～6年生の縦割り班での活動は、学年発達に応じた役割分担をして、一人一人が成就感を味わうことができた。</li><li>○上級生は下級生への気遣い、下級生は上級生の姿から憧れを抱き目標とすることができた。</li><li>○今年からPTAコーナーも新設され、また「ふるさと先生」の専門的スキルを活かすことで、子どもたちは豊かな体験ができた。</li><li>●地域の人材を活用し、体験的な活動を増やしていきたい。</li></ul> <p>〈ふるさと先生の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・時間が短くて十分に紹介できなかったが、どの子も積極的な態度で取り組めた。</li><li>・高学年のリーダーが班をよくまとめていた。</li><li>・どの班も時間通りにできてよかった。我々も慣れてきて、上手くできた。</li></ul>		